

御田小だより

～ みんな元気 たのしい 御田小 ～



港区立御田小学校

学校便り

令和3年9月30日 No.6

発行者 御田小学校長

小林 功明

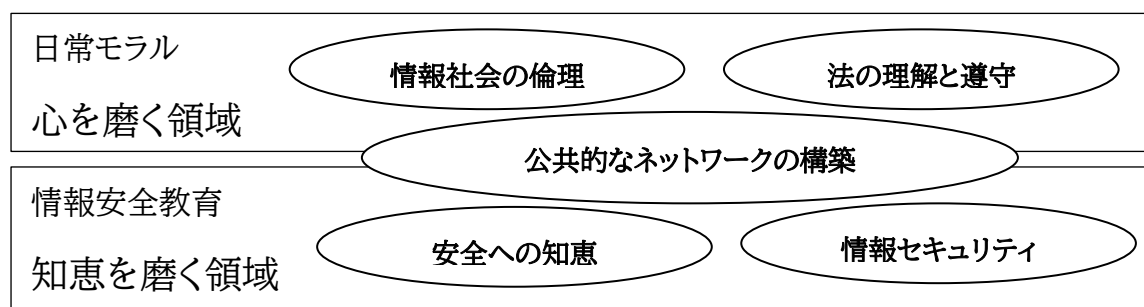
「ハイブリット型授業」を通して見えてきたこと

校長 小林 功明

2 学期の開始時2週目より、区内全校でハイブリット型授業スタイルに取り組みました。教室で授業を受ける児童と各家庭でオンライン授業を受ける児童との、差がないように配慮した授業となるように実施してきました。授業スタイルとしても大きな変革に対応するにあたり、準備期間が短かったのは否めませんでした。課題が出るたびに対応するという形となってしまいましたが、「学びの保証」の一つの形として、効果があることも感じました。特に低学年の児童に対しては、ご家庭の協力が不可欠でした。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、このような形での授業において、課題として挙がったことは、通信環境等の問題、使用機器の問題、情報モラルなどです。ハード面での対応策は、なかなか難しい問題です。しかし、ソフト面の対策として、特に情報モラルについては、考えていかななくてはならないことだということが改めて分かりました。

では、具体的に何を学ばせていかななくてはならないのか。検索したところ、文部科学省の政策・審議会の資料に少々古い資料ですが、分かりやすく出ていました。少しまとめて以下に示します。



日常モラルとして「情報社会における正しい判断や望ましい態度を育てること」＝「心を磨く領域」

自分を律し適切に行動できる正しい判断力と、正しい判断力と、相手を思いやる心、ネットワークをよりよくしようとする公共心を育てることが求められている。

情報安全教育として「情報社会で安全に生活するための危険回避の理解やセキュリティの知識・技能、健康への意識」＝「知恵を磨く領域」情報化が進み生活が便利になればなるほど危険に遭遇する機会も増える。危険を回避し安全に生活するための知識を身に付ける必要がある。健康への意識は、生活習慣の領域だが、昼夜逆転やネット依存など健全な生活を維持することへの悪影響がないよう適切な指導が望まれる。

文部科学省「教育の情報化に関する手引」作成検討会より(H21)

学校から配布したタブレットなど ICT 機器は、大変便利な道具ですが、正しい使い方ができないと、当然様々な悪影響を及ぼします。今回のハイブリット授業でも、「会議はずし」と言われる操作をしたり、友達の音声を勝手にミュートしたりすることが見られました。人とのつながりを邪魔するとても不快なことだと思います。誰が操作したのか分からないというのも事実です。インターネットを介した「つながり」を安全に、そして楽しいものにしていくためにも、学校でも指導をしていきます。ぜひ、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

参考となる資料文部科学省の HP より

小学校 5 年生～中学生向けセキュリティ啓発資料

[「インターネットにつながるとき 守ってほしい、大切なこと」](#) (PDF:2.33MB)



＜2年生の様子＞

2学年担任 熊野 歩

昨年度は、感染症拡大防止の影響で、多くの行事や学習が中止や内容を変えて行われていたため、2年生になってから、初めて行うことがたくさんありました。「水遊び」の学習もその1つですが、ソーシャルディスタンスをとりながら、学校の広いプールで、楽しそうに水と親しむ姿が印象的でした。2学期は、初めての遠足や学習発表会での劇の発表があります。公共の場でのマナーを守って、集団で行動したり、学年で心を1つに協力したりすることの大切さをしっかり学び、よい思い出となるよう、指導していきたいと思います。

＜今年度の校内研究について＞

研究主任 白石 香澄

昨年度までの二年間、本校では人権教育をテーマに研究に取り組んできました。様々な人権課題について考える授業や学校全体での取組を通し、社会をより良くしようとする意識の向上や、自己肯定感の向上、自他の違いやよさを認める児童の増加が見られました。

今年度は、引き続き”自分も大切 みんなも大切”をテーマに、「自他のよさや考えを認め、主体的に自分の考えを伝える児童の育成」を目指して研究を進めています。感染症対策に留意し、ICTを活用しながら指導法を研究してまいります。詳しくは、研究だよりにて、研究授業の様子をご覧ください。

＜令和4年度に向けた

特別支援教室『みたルーム』の利用及び
『学習支援員』の配置の申込みについて＞

特別支援教育コーディネーター 三村 勝規 水口 麻衣子

本校には、生活面や学習面での困難を改善・克服するため、週1～2時間の取り出し指導を行う特別支援教室「みたルーム」があります。

また、通常学級での一斉指導の中で、苦手な部分を補うために個別的な支援を行う「学習支援員」を配置しています。

現在、「みたルーム」及び「学習支援員」による支援を受けておらず、令和4年度から【新規】に支援を希望される保護者の方は、10月11日(月)までに、担任、特別支援教育コーディネーター、または副校長に御相談ください。

また、現在支援を受けている方で、令和4年度について【継続・時数変更・終了】をお考えの方は、10月12日(火)に用紙を配布いたしますので、ご記入のうえ、10月18日(月)までに、担任にご提出ください。

＜10月の生活目標＞

体をきたえましょう。

＜10月の行事予定＞

1	金	都民の日
2	土	
3	日	
4	月	委員会・代表委員会
5	火	陸上記録会(6年)
6	水	B時程 4時間授業 安全指導 薬物乱用防止教室(6年)
7	木	児童集会 区内見学(3年)
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	避難訓練(3年起震車体験)
12	火	音楽鑑賞教室(5年)
13	水	B時程 4時間授業
14	木	児童集会
15	金	学校公開① 4時間授業 研究授業(5年)
16	土	土曜授業日 学校公開② 引き渡し訓練(1年・希望者)
17	日	
18	月	クラブ 投げ方教室(2年)
19	火	遠足(2年)
20	水	B時程 リーディングツリー 移動教室事前検診(6年)
21	木	移動教室開始(6年)
22	金	
23	土	移動教室終了(6年) 御田小家庭読書の日
24	日	
25	月	移動教室振替休日(6年)
26	火	遠足(1年)
27	水	B時程 4時間授業 就学時健診
28	木	
29	金	たてわり班遊び 日産工場見学(5年)
30	土	B時程
31	日	

感染症の状況により、学校行事等に変更が生じた場合は、随時お知らせいたします。

【中村 水帆子カウンセラー来校日】

10月4日(月)、10月18日(月)、10月25日(月)

【芝 薫カウンセラー来校日】

10月14日(木)、10月21日(木)、10月28日(木)